



神奈川3区国政対策委員長 前県会議員

き さ き
木佐木 ただまさ

日本共産党 見解を紹介します

いのちとくらし
守る政治をご一緒に

<プロフィール>

- 神奈川大学法学部卒
- 元法律事務所職員
- よこはま健康友の会 会長
- 横浜東民商顧問
- 弓道初段 1984年生まれ

コロナ危機乗り越え 新しい社会へ

日本共産党創立 98 周年記念講演

党創立 98 周年記念講演会の概要をご紹介しますと思います。日本共産党が、今の世界と日本をどう見ている、どのような展望をもって活動しているのかぜひ知っていただきたいと思っています。

志位委員長は「コロナ危機をのりこえてどういう社会をつくるか」を、日本共産党の綱領を指針に語りました。

新自由主義の破綻が明らかに

志位委員長は「(新自由主義は)すべてを市場原理にゆだね、あらゆる規制を取り払い、資本の目先の利潤を最大化していく。社会保障をはじめ公的サービスを切り捨て、自己責任を押し付ける。1980 年代以降、日本に輸入されたこの新自由主義の路線が、社会のあらゆる分野から『ゆとり』を奪い、脆弱にしました」と指摘しました。

私たち日本共産党は、(1)ケアに手厚い社会をつくる(2)人間らしく働ける労働のルールをつくる(3)一人ひとりの学びを保障する社会をつくる(4)危機にゆとりをもって対応できる強い経済をつくる(5)科学を尊重し、国民に信頼される政治をつくる(6)文化・芸術を大切にする国をつくる(7)ジェンダー平等社会をつくる—これらを実現するため、新自由主義からの転換という旗印を、市民と野党の共闘の旗印に掲げ、共闘をさらに豊かに力強く発展さ



記念講演を行う志位和夫委員長

せ、野党連合政権への道を開かなければならないと思っています。

経済効率最優先からの転換を

この提案には、「経済効率最優先から、人間が生きていくために必要不可欠なものを最優先にする政治に切り替え、自己責任の押し付けでなく、人々が支え合う社会、連帯を大切にする社会をつくろう」という思いが込められています。

コロナの対応をめぐり、政権の行き詰まりがいよいよ誰の目にも明らかになってきたと思います。

「住民に自己責任を押し付け、今だけ金だけ自分だけ」の政治から、「人々が支えあい、連帯を大切にする」政治の実現に全力を尽くしていきます。どうかお力添えください。記念講演会の動画は党中央委員会 HP か右の QR コード等で視聴できます。

是非ご覧ください！！

